

平成30年度 事業計画について

1

- 1 飯綱町、高山村へのくるる導入について
- 2 県立大学学生証等へのKURURU機能の搭載について
- 3 くるるシステム更新業務について
- 4 今後のICカード事業の取組みについて



平成30年3月27日

長野市公共交通活性化・再生協議会

1 飯綱町、高山村へのくるる導入について

H30年度「飯綱町・高山村」ICカード導入事業 ～平成30年10月運用開始予定～

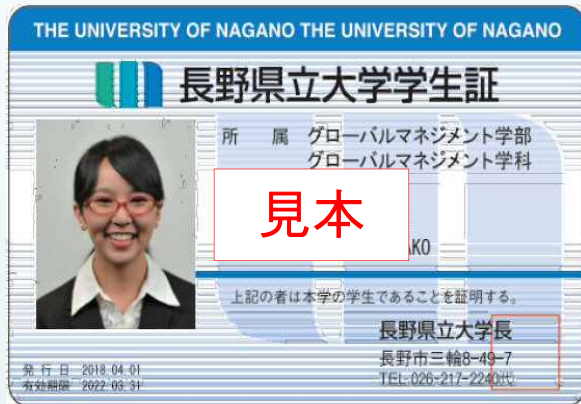
		飯綱町	高山村
町村内の導入路線		<ul style="list-style-type: none"> ・新規導入路線なし ※長電バス牟礼線はH24導入済み ※飯綱町高齢者用ICカード導入を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・村営バス 1路線2系統 ・長電バス山田温泉線 ※高山村高齢者用ICカード導入を検討
KURURU取扱窓口の設置		<ul style="list-style-type: none"> ・窓口は設置しないが、高齢者用ICカード発券のための端末は設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・村内に窓口1か所設置
高齢者用ICカード導入	対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・飯綱町在住の70歳以上の高齢者 	<ul style="list-style-type: none"> ・高山村在住の70歳以上の高齢者等
	割引内容	<ul style="list-style-type: none"> ・標準運賃に対し、利用者負担額110円～200円とする。(長野市おでかけパスポートと同様の割引内容) 	
	割引適用の範囲	<p>【割引適用の範囲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野市内バス路線 ・飯綱町内の長電バス牟礼線 ・高山村営バス(高山村)、長電バス山田温泉線(須坂市～高山村) <p>【割引適用外】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・須坂市内バス路線及び区間(長電バス須坂屋島線、屋代須坂線、すぎか市民バス) 	

※上記の内容は、関係者で協議中のため、今後変更となる場合があります。

2 県立大学学生証等へのKURURU機能の搭載について

(1) 予定券面デザイン

《 表 》



《 裏(共通) 》



(2) 予定仕様等

No	項目	内容
1	カード発行主体	長野県立大学にて作成、発行。 学生への発行前にあらかじめくるるカードセンターで発券処理するため、発行後、チャージすれば即利用可能。
2	カード枚数(今後5年間)	想定発行枚数2,000枚。初年度800枚、次年度以降300枚。
3	カード仕様	表面：4色印刷（学生、教職員証印刷） 裏面：KURURU記載事項、E d y記載事項印刷 両面ともKURURU用の印字不可能（ロイコ層無し）
4	カード種別	無記名式カード
5	基本利用機能	S Fサービス（チャージ機能）、KURURUポイント
6	デポジット（預り金）	デポジットは徴収しない
7	チャージ等の窓口	既存の取扱窓口を利用する。大学にはチャージ機、窓口等は設置しない。
8	解約・払戻	卒業・退学までは原則解約不可と説明するが、希望者には解約対応する。 解約手続きはくるるカードセンターでのみ可能とする。
9	紛失・破損時の扱い	大学にて再発行する。残額、ポイントは無記名式のため保障しない。

☆各取扱窓口での対応について

- ・解約はくるるカードセンターのみで対応、紛失・破損時の再発行は県立大学で実施。
- ・チャージ、ポイント還元等は、通常の無記名式カードと同様に各窓口で対応する。
- ・定期や障害者カード等記名式カードを希望する学生は、新たに各取扱窓口で申し込むこととする(2枚持ち)。

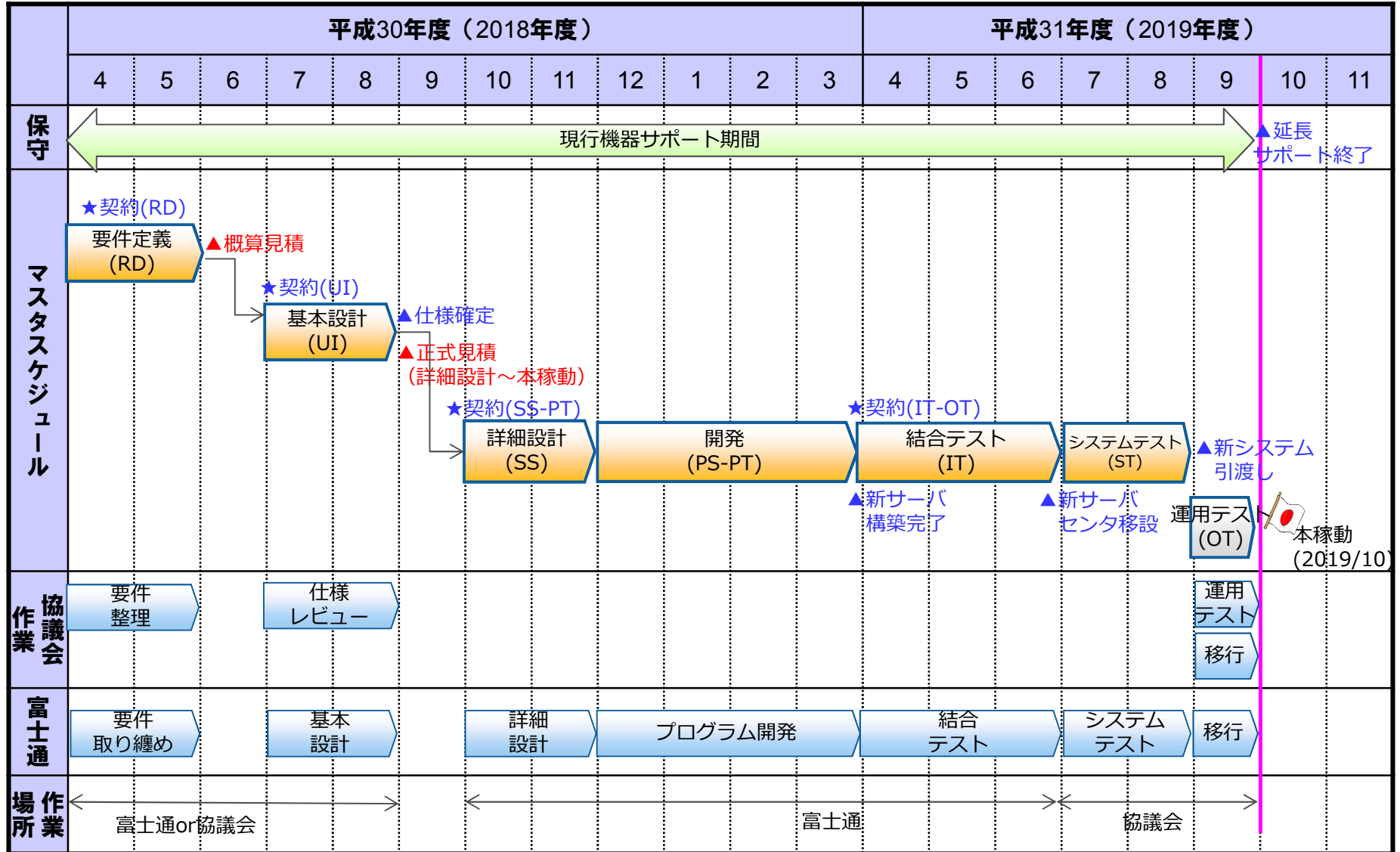
3 くるるシステム更新業務について

(1) 概要

- ◇更新内容 : 現行システムの更新を基本とし、一層の利用環境の整備を図る。
- ◇事業費 : 概算 1億9千万円 (国庫補助等無し、全額バス事業者と行政で負担)
- ◇事業費負担の確認書 : 別添「長野地域路線バスICカードシステム更新業務における
確認書 概要(案)」参照
- ◇工 期 : 平成30年4月～平成31年9月末
- ◇更新効果 : 情報系データの検索時間の短縮、利用実績等のデータ把握の効率化。
今後の利用経過に伴う、データ量増加に対する操作性の安定化等。
- ◇契約相手 : 富士通(株)長野支社

(2)更新スケジュール

2018年2月15日



4 今後のICカード事業の取組みについて

(1) 10カードの導入について（くるるエリアでの導入）

導入手法について

- ① 国の「片利用共通接続システム」を利用 … 国の動向が不透明なため ×
- ② 協議会が10カード事業者と直接協議 … 協議が進展しないため中断 ×

☆ 協議会としては、現時点では片利用の導入は困難との認識から、今後の長野県内の動向を注視しつつ、さらに研究を進めたい。

☆ 長野県（交通政策課）の意向

10カードを基本とした県内共通で使用できるICカードの導入について、今後も研究していきたい。

(2) くるる利用促進と利用区域の拡大

- ① KURURUカードの利用促進（積極的な広報、イベントへの出店、バス乗り方教室等での周知）
- ② 利用エリアの拡大
 - ・ 近隣市町村への導入意向の把握
 - ・ 長野県立大学（学生・教職員）へのKURURU利用の広報